

講義科目名称： 成人看護学演習Ⅱ（急性期）

授業コード： 53203200

英文科目名称： Adult Health Nursing Seminar II (Acute Phase)

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	1	必修
担当教員			
藤原 正恵、玉川 久代、田中 智子			
水1、2			
添付ファイル			

科目の概要	既習の知識を統合し、急性期・回復期にある成人期の対象者を理解し、必要な看護技術を習得するための講義・演習を行う。 ①看護過程および成人看護学演習Ⅰ（慢性期）での学びを基に、急性期・回復期にある成人期に特有な健康問題を持つ事例に対する科学的・系統的なアセスメント方法と看護過程の展開方法を習得する。 ②急性期・回復期の健康レベルにおいて、機能障害をもつ患者への援助に必要な基本的看護技術を習得する。
授業の内容	<p>第1回 周手術期にある患者の看護過程（1）情報の整理 成人期の急性期（周手術期）にある患者のアセスメントする視点について</p> <p>第2回 周手術期にある患者の看護過程（2） 情報の分析・解釈；健康知覚/健康管理</p> <p>第3回 周手術期にある患者の看護過程（3） 情報の分析・解釈；栄養/代謝・活動/運動</p> <p>第4回 周手術期にある患者の看護過程（4） 情報の分析・解釈；排泄・認知/知覚（疼痛）</p> <p>第5回 周手術期にある患者の看護過程（5） 各クラスターのグループワークの発表</p> <p>第6回 周手術期にある患者の看護過程（6） 5項目のクラスター以外のアセスメントの視点 情報の統合（看護上の問題の把握）・関連図</p> <p>第7回 周手術期にある患者の看護過程（7） 関連図の作成、看護計画の立案上の注意点</p> <p>第8回 周手術期にある患者の看護過程（8） 事例患者の看護過程を理解する 看護計画立案と発表</p> <p>第9回 患者急変時の対応が必要な対象者の看護 プレホスピタル～インホスピタルケアについて・心肺蘇生法の演習 A/Bクラス</p> <p>第10回 呼吸管理の必要な患者の看護 気管吸引法について（講義・演習）A/Bクラス</p> <p>第11回 排泄経路の変更のある患者の看護 ストーマケア（講義・演習）A/Bクラス</p> <p>第12回 看護実践力を培うためのシミュレーション（1） （術前、術後の患者の状態を理解する /術後の環境と患者の状況の具体的な状況の理解）</p> <p>第13回 看護実践力を培うためのシミュレーション（2） （術後患者のアセスメントと看護；術後のバイタルサイン測定と観察、排痰援助）</p> <p>第14回 看護実践力を培うためのシミュレーション（3） （術後患者のアセスメントと看護；疼痛管理、ドレーン管理）</p> <p>第15回 看護実践力を培うためのシミュレーション（1） （術後患者のアセスメントと看護；早期離床のための援助）</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	①健康障害のある成人期の患者の急性期の状態をアセスメントし、看護の方向性を考えることができる。 ②急性期にある対象者の呼吸・循環管理をはじめ、手術後に必要な基本的看護技術を習得することができる。 ③患者－看護師の役割体験を通し、患者の立場に立ったケアが提供できる態度を養う。
授業の方法	<p>【授業形態】 ・講義形式・演習</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】 ・ディスカッション、グループワーク</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>
成績評価の方法	【評価項目】 定期試験50%、レポート50%、ただし看護過程の評価が6割を満たさない学生は再提出してもらいます。 （レポートは、授業課題の事例の看護過程の展開と演習時の事前課題）

	<b>【割合】</b>
教科書・テキスト	1. 系統的看護学講座別巻 臨床外科看護総論 医学書院 2. 系統的看護学講座別巻 臨床外科看護各論 医学書院 3. 系統的看護学講座専門Ⅱ 消化器 医学書院  その他は授業中に提示する
参考書	1. 周手術期看護論 スーヴェルヒロカワ2013 2. ゴードン博士の看護診断アセスメント指針 よくわかる機能的健康パターン 照林社 3. 竹内登美子；講義から実習へ 周手術期看護 1・2・3編著 医歯薬出版株式会社 2009
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	看護過程の展開および演習に必要な予習・復習を行い、課題レポートは必ず提出すること（期日厳守）
履修上の留意事項	1. 欠席せずに積極的に学修に取り組んでください 2. グループワークには積極的に参加してください 3. 演習に関しては、指示された副署・身だしなみを整えて参加するようにしてください
オフィスアワー	昼休みまたは、16：20以降
課題に対するフィードバックの方法	課題提出後に、コメントをいれるので、各自で加筆・修正をすること
実務経験	看護師
その他	